

公開講座一覧(平成26年度)

事業名	実施実績
<p>月例文化講座</p>	<p>年間テーマ:「親子で語れる日本文化と「かみさま・ほとけさま」 講師:文学部神道学科 教員 会場:本学4号館431教室</p> <p>&lt;講座名&gt; &lt;講師&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「暮らしのなかの神々」 教授 櫻井 治男</li> <li>・「三名山(富士山・白山・立山)の神様・仏様」 教授 河野 訓</li> <li>・「神様に奉る御食事 — 鈴鹿家所蔵「大嘗祭神饌図」—」 教授 加茂 正典</li> <li>・「日本昔話と神信仰」 教授 菅野 覚明</li> <li>・「まつり」と「おもてなし」の心 助教 木村 徳宏</li> <li>・「正直と浄明の心」 教授 白山 芳太郎</li> <li>・「宮中のまつり・伊勢神宮のまつり」 教授 松本 丘</li> </ul> <p>来場者:のべ 650 名</p>
<p>古文書講座 (6月～11月)</p>	<p>テーマ:「中世文書を読む」 —伊勢山田八日市場をめぐる古文書Ⅱ— :「近世文書を読む」 来場者:のべ75名</p>
<p>神道博物館教養講座 (5月～11月)</p>	<p>年間テーマ:「学芸員が語る三重の文化と魅力」</p> <p>&lt;講座名&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宣長」を編集する</li> <li>・進撃の桑名市博物館 ～村正・石取祭・伊勢一の鳥居～</li> <li>・式年遷宮を伝える —せんぐう館の試み—</li> <li>・現代に生きる海女文化</li> </ul> <p>来場者:のべ176名</p>
<p>史料編纂所 公開講座 (9月21日)</p>	<p>テーマ:奈良時代・続日本紀</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「続日本紀史料とはなにかー完成までの経緯と出版の意義ー」</li> <li>②「続日本紀と萬葉集ー史料をならべる」ということー」</li> <li>③「続日本紀の伊勢・志摩関係記事」</li> </ol> <p>来場者:34名</p>
<p>現代日本塾 (6月～10月)</p>	<p>&lt;講座名&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代日本における自衛隊の役割</li> <li>・障がいのある人たちと、共に歩んだ30年</li> <li>・武士道と現代</li> </ul> <p>来場者:のべ273名</p>
<p>研究開発推進センター 神道研究所公開学術講演会 (6月12日) 公開学術シンポジウム (7月26日)</p>	<p>テーマ:荷田春満と「荷田派」の国学者 来場者:96名</p> <p>テーマ:古代の祭祀と伊勢神宮 来場者:93名</p>

事業名	実施実績
<p style="text-align: center;">共催講座</p>	<p>(1)三重大学・皇學館大学シンポジウム            テーマ            熊野古道世界遺産登録 10 周年記念「聖地熊野ーその祈りー」            ・熊野信仰と特質            ・熊野権現と伊勢神宮            ・シンポジウム 「聖地熊野ーその祈りー」            来場者:150名</p> <p>(2)「みえアカデミックセミナー 2014」(三重県生涯学習センター主催)            &lt;講座名&gt;            ・失われつつある日本文化の地域性と多様性            来場者:88名</p> <p>(3)「みえアカデミックセミナー移動講座」(三重県生涯学習センター主催)            &lt;講座名&gt;            ・熊野の伝承の心をたどる            来場者:79名</p> <p>(4)名張市教育委員会と共催の「ふるさと講座」            &lt;講座名&gt;            ・秘ストリア名張～歴史の道と川の流れに～            ・名張の言語調査            来場者のべ:213名</p> <p>(5)近鉄文化サロン阿倍野と本学共催講座            &lt;講座名&gt;            ・神道と仏教ー神社仏閣に見る神仏習合と神仏分離ー            ・『古事記』を読む(下巻)            ・1日・短期講習会            1)①はじめて学ぶ道教              ②神道と暦 ー暦の歴史と神社ー              ③日本書紀を読むー垂仁天皇紀ー              ④古文書を読もうー淀殿の自筆書状ー              ⑤文学に観る伊勢と熊野              ⑥宮崎アニメから神道を考えるーゆるやかにつながる神々ー              ⑦万葉の歌人ー高橋虫麻呂(たかはしのむしまろ)ー              ⑧日本人と祭りー高山彦九郎の生涯ー              ⑨古文書を読もうー秀吉を諫めた後陽成天皇の御消息ー              ⑩万葉の歌人ー高橋虫麻呂2ー              ⑪「お蔭年のお伊勢参り」              ⑫神道の作法と有職(ゆうそく)ー笏(しゃく)の話ー              ⑬日本書紀を読むー景行天皇紀ー              ⑭「神道ことはじめ」              ⑮原文で読む『日本書紀』神代巻            来場者:のべ831名</p>